

インテージ、「消費動向指数研究協議会」に参画

産学官連携による公的統計の改善・高度化、学術研究の発展に寄与

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃、以下インテージ)は、総務省が本日7月28日に設立した新たな消費関連指標の作成に向けた「消費動向指数研究協議会」に参画いたします。今後、産学官の連携の下、インテージが保有するサマリーデータを提供し、公的統計の改善・高度化、学術研究の発展に貢献してまいります。

【背景及び目的】

総務省では昨年9月に総務大臣主宰の「速報性のある包括的な消費関連指標の在り方に関する研究会」を立ち上げ、消費全般の動向を捉える新たな指標の開発に向けて、その在り方の検討を進めてきました。その結果を受けて総務省が消費動向指数(CTI: Consumption Trend Index)の作成に着手し、必要となるデータの分析、協議等を具体的に進めるために設立されたのが「消費動向指数研究協議会」であり、総務省等(統計局、統計研究研修所及び独立行政法人統計センター)、学識経験者及びインテージを含め設立趣旨に賛同した企業で構成されています。

消費動向指数研究協議会の概要

「消費動向指数研究協議会」は、民間企業が保有する様々な消費関連情報を活用した消費動向指数の開発について産学官で連携して研究を行い、企業保有情報の適切かつ有効・有益な活用により、我が国の公的統計の改善・高度化、学術研究の発展を推進



【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃)は、「Create Consumer-centric Values ～ お客様企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する」を事業ビジョンとして掲げ、様々な業界のお客様企業のマーケティングに寄り添うパートナーとして、ともに生活者の幸せに貢献することを目指します。生活者の暮らしや想いを理解するための情報基盤をもって、お客様企業が保有するデータをアクティベーション(活用価値を拡張)することで、生活者視点に立ったマーケティングの実現を支援してまいります。

【株式会社インテージリサーチ】 <http://www.intage-research.co.jp/>

株式会社インテージリサーチ(本社:東京都東久留米市、代表取締役社長:井上孝志)は、インテージグループの一員として、社会・公共領域をテーマとした調査研究、公的統計調査の受託や民間の市場調査のデータ収集を行っています。

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 広報

担当:小林(こばやし)／石渡(いしわた)

TEL:03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>

■株式会社インテージリサーチ 経営企画部

担当:宇和野(うわの)／萩森(はぎのもり)

TEL:042-476-5300